

## 取り付け・配線の前に

### ■ご確認ください

- 下記のような車両は、電波を遮へいするおそれがあるため、使用できない場合があります。車両メーカー・カーディーラーに仕様を確認してから作業を行ってください。
  - ・フロントガラスの上にひさしや車両部品(クレーンなど)がある
  - ・ルーフボックスなどを装着している
  - ・電波不透過ガラスや赤外線反射ガラスを装着している
  - ・フロントガラスにトップシェードが施されている
- 盗難防止システムなどの保安装置を装備した車両に取り付ける場合は、車両メーカー・カーディーラーに注意事項を確認してから作業を行ってください。不用意にバッテリーを外すと、保安装置が誤動作したり、動作しなくなる場合があります。
- DC12V、⊖アース専用です。
- 本機以外の車載器と併用することはできません。本機を取り付ける前に取り外してください。

### ■取り付け位置について

- GPSアンテナ、各種アンテナ(TVやラジオ)、レーダー探知機など、各種電子機器の近くには取り付けないでください。(レーダー探知機は、特に影響を受けやすいため、本機から離して取り付けてください)
- 車載器本体は、ダッシュボードの上側には取り付けないでください。

### ■取り付け作業の前に

- 内容物をご確認ください。(→「内容物の確認」)
- 取り付けには、一般工具、メジャー、カッターナイフなどが必要です。

### ■取り付け・配線時のお願い

- 取り付け・配線は、平らな場所で行ってください。
- 貼り付け前に、設置面および貼付面の汚れ(ごみ・油など)をきれいに拭き取り、湿気を乾かしてください。
- 気温が低いとき(20℃以下)は、設置面をドライヤーなどで温めてください。
- 結線は、必ず本書の指示(→「車載器本体を取り付ける」)どおりに行ってください。誤った配線は、誤動作や故障の原因となります。
- コネクターは確実に差し込んでください。外すときはコネクターを持って外してください。コードを引っ張ると破損や故障の原因となります。
- 貼り直しは粘着力が低下しますので、絶対におやめください。
- 両面テープの接着面に触れないでください。粘着力が低下します。
- コードを引き回す際は、高熱部や車体の金属部との接触を避け、コードクランプや市販のテープなどで要所を固定してください。
- ヒューズが切れた場合は、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」にヒューズの交換を依頼してください。(→取扱説明書)
- 取り外した車両部品の復元は、確実に行ってください。

### ■車載器管理番号と型式登録番号は以下の位置に記載されています

- 車載器本体(裏面のラベル)
- 個装箱(側面のラベル)
- 取扱説明書(P.30)

取り付け・配線の作業時には、安全のため必ず手袋を使用してください。

## 作業の順序

### 1 バッテリーの⊖端子を外す

### 2 アンテナと車載器本体の取り付け・配線をする

- 必ず仮止めをして、取り付ける位置と角度を確認してください。

### 3 バッテリーの⊖端子をもとに戻す

#### お願い

- バッテリー端子取り付け用ナットは、工具を使用してしっかりと締め付けて固定してください。

### 4 取り付け・配線を確認する

#### お願い

- 作業終了後、確実に取り付け・配線がされていること、および車の電装品が正しく動くことを必ずご確認ください。